

アノミカルシステムを用いた人工股関節全置換術における前外側アプローチと後側方アプローチによるステムアライメント比較

関西労災病院 整形外科（以下、当科）では、「アノミカルシステムを用いた人工股関節全置換術における前外側アプローチと後側方アプローチによるステムアライメント比較」という臨床研究を行っています。そのため、当科で人工股関節全置換術に対する治療を受けた患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会にて審査・承認を受け、病院長による実施の許可を得て行います。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法】

【目的】

Mainstay stem（メインステイシステム）を用いたTHA（人工股関節全置換術）においてアプローチの違いによるステムアライメントや臨床成績を比較すること。

【利用方法】

蓄積データ（患者背景、画像データ、手術データ、合併症、臨床評価スコア）を集計し、解析を行います。

【研究実施期間】

実施許可日 ～ 西暦2026年3月31日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【対象となる情報の取得期間】

西暦2020年4月1日 ～ 西暦2021年12月31日

【対象】

当院において、二次性変形性股関節症に対して人工股関節全置換術を行った症例

2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

患者背景、画像データ、手術データ、合併症、臨床評価スコア

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 整形外科 安藤渉

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. お問い合わせ先

当院の研究責任者

安藤 渉

関西労災病院 整形外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail: w-ando@umin.ac.jp